

2024年12月9日

報道関係者各位

株式会社 DMC aizu

宮崎県高千穂町へ「あとから ふるさと応援納税®」サービスを提供へ
～体験して気に入った町をあとから応援することができる、ふるさと納税の新形態～

株式会社 DMC aizu（本社：福島県猪苗代町、代表取締役社長：遠藤 昭二 以下、当社）は、宮崎県高千穂町（町長：甲斐 宗之）へ「あとから ふるさと応援納税®」※（特許出願中）サービスを提供し、2024年12月10日より、「高千穂峡のボート体験」を返礼品とした、ふるさと納税の受付開始をお知らせします。また、現地決済型の「ふるさと応援納税®電子クーポン」を、2025年1月以降に受付を開始する予定です。

高千穂町の象徴「高千穂峡」は、切り立つ断崖と真名井の滝が織りなす神秘的な景観が魅力です。貸しボートで溪谷を巡れば、滝の迫力を間近で体感できます。更に、朝霧が漂う時間帯には、幻想的な雰囲気が広がり訪れる人々を魅了します。ふるさと応援納税の導入により、観光客は、その場でスマートフォン等から、およそ5分で簡単にふるさと納税ができ、寄附後すぐに返礼品として、滞在先の宿泊施設や飲食店などの加盟店で利用可能な電子クーポンを受け取り利用できる仕組みです。他方、自治体は、寄附金の増加が見込めるだけでなく、寄附者を地域へ誘客する事により、地域消費拡大による経済の活性化が期待できます。更に、ふるさと応援納税のインフラを利活用し、地域の情報発信や、将来的には地域通貨発行など、地域経済デジタル化の基盤として拡張が可能です。

当社は、親会社である株式会社 I Sホールディングスが保有する高度な IT 技術と様々なソリューション技術を組み合わせ、地域に密着したDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進し地域経済に貢献して参ります。

※「あとから ふるさと応援納税®」とは、既に提供したサービスをふるさと納税の返礼品として置き換えることのできるサービスです。

<株式会社 DMC aizu 会社概要>

商号	株式会社 DMC aizu
本社所在地	福島県猪苗代町字葉山7105番地
事業内容	リゾート施設運営事業 / 発電事業 / 地域DX推進支援事業 / DMO活動
事業所	福島県猪苗代町（猪苗代スキー場、ホテルヴィライナワシロ、猪苗代観光ホテル、アルカディアリゾート猪苗代湖） 福島県会津若松市（会津磐梯カントリークラブ） 福島県北塩原村（裏磐梯スキー場） 福島県南会津町（北日光・高畑スキー場、道の駅きらら 289、小豆温泉旅館 花木の宿、窓明の湯、オートキャンプ場 REDBEAN）
資本金	9,800万円
代表者	代表取締役社長 遠藤昭二
株主	株式会社 I Sホールディングス 100%

<お問い合わせ先>

株式会社 DMC aizu

担当：自治体DX推進 担当（星野、中町）

TEL：03-6812-3366 MAIL：sales1@dmc-aizu.co.jp